

第五次愛知県教育振興基本計画

概要版

あいちの教育ビジョン 2030

自ら考え、互いに支え合い、高め合うことのできる
あいちの学びを進め、持続可能な社会の創り手を育みます

2026 - 2030

2025年12月
愛知県・愛知県教育委員会

基本的な方針

(1) 持続可能な社会の創り手として自立し、新たな価値を生み出していく力を育みます。

将来の予測が困難な時代に、持続可能な社会の維持・発展に向けて、主体的に課題を発見し、多様な人々と協働しながら解決していく力や、新たなイノベーションを生み出す力を育む教育を目指します。

- 1 主体的・対話的で深い学びの推進ときめ細かな指導の充実
- 2 持続可能な社会の創り手の育成に向けたキャリア教育の推進
- 3 グローバル社会で活躍できる力の育成
- 4 情報活用能力の育成とICT活用教育の推進
- 5 県立高等学校・中学校の魅力化・特色化の推進
- 6 校種間連携の推進
- 7 私立学校の振興

(2) 多様性を尊重し、様々な選択肢の中で一人一人の可能性を引き出し、自分らしく生きる力を育みます。

特別支援教育を受ける子供、日本語指導が必要な子供など、多様な子供たちを包摂できるよう、全ての人々が互いの人権を尊重し多様性を認め合い、他者を思いやることにより、誰一人取り残されない共生社会の実現を目指します。

- 8 豊かな心を持ち、実践力を伴った道徳性・社会性の育成
- 9 不登校児童生徒への支援の充実
- 10 インクルーシブ教育システムの推進
- 11 外国人児童生徒等への支援の充実

(3) 誰もが幸せや生きがいを感じられるよう、健やかな体と心を育むとともに、生涯にわたって学べる環境づくりを進めます。

人生100年時代と言われる中、誰もが幸せや生きがいを感じられるよう、学校・家庭・地域が連携した取組を進めるとともに、健やかな体を育みながら、生涯にわたって学び続けることのできる環境づくりを目指します。

- 12 生涯学習の推進に向けた支援体制の充実
- 13 学校・家庭・地域の連携・協働による地域教育力の向上
- 14 家庭教育・子育て支援・子供の貧困対策の充実
- 15 健やかな体の育成

(4) 子供の意欲と教職員の働きがいを高める魅力的な学びの環境づくりを進めます。

子供たちがいきいきと学ぶために必要な、質の高いよりよい教育を実現することができるよう、教育DXを推進し、教職員の健康を確保しながら、安心・安全で魅力的な学びの環境づくりを目指します。

- 16 優れた教職員の確保と働き方改革の推進
- 17 安心・安全な学校づくりの推進
- 18 教育DXの推進及びICT教育環境の整備

愛知の教育に関する大綱

「教育振興基本計画」の「基本理念」と「基本的な方針」の部分を、「大綱」として位置づけることとします。

大綱の対象期間 2026年度から2030年度までの5年間

基本理念

自ら考え、互いに支え合い、高め合うことのできるあいのちの学びを進め、持続可能な社会の創り手を育みます。

計画策定の趣旨

現在は、先行きが不透明で将来の予測が困難な時代となっており、現時点での予測される社会の課題や変化に対応することと、予測できない未来に向けて自らが社会を創り出していくことが必要になります。また、これから社会の課題や変化として、少子化による人口減少の本格化、人生100年時代の到来があり、一人一人が生涯を通して学び続け、その成果を生かすことが求められます。

このような教育を取り巻く新たな課題や社会情勢の変化に柔軟に対応し、本県の教育を推進していくための指針となるよう、「あいのちの教育ビジョン2030—第五次愛知県教育振興基本計画—」を策定しました。

なお、本ビジョンを策定するにあたり、こども基本法に基づき、子供、若者の意見を聴き反映しました。さらに、これまで別に策定していた「生涯学習推進計画」「子供読書活動推進計画」「学校教育情報化推進計画」については、策定当時の経緯や社会情勢の変化を踏まえ、本計画に統合することにしました。

計画の期間

2026年度（令和8年度）から2030年度（令和12年度）までの5年間

